

2015年度(平成27)年度以前入学生対象

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
【P.141】 学部共通コース「英語コミュニケーションコース」 英語コミュニケーションコース開設科目「Intercultural Discussion」及び「学部共通特別講義Ⅰ」に対する注記	受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。	受講上限人数、受講資格ともに設定しない。	2018年3月
【P.134,135】 学部共通コース「国際関係コース」 国際関係コース開設「Intercultural Discussion」及び「学部共通特別講義Ⅰ」に対する注記	受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。	受講上限人数、受講資格ともに設定しない。	2018年3月
【P.21】 履修登録制限単位数 履修登録制限単位数に含まれない科目	-	「英語コミュニケーションコースに所属する学生が履修する「海外研修」」の追加	2018年3月
【P.69】 予備登録が不要な科目 教養教育科目、選択外国語科目の予備登録にかかる記載のうち「海外英語研修」に関する※部分	その上で本登録を行います。	その上で申込み手続きを行ってください。	2018年3月
【P.33】 初修外国語の再履修 初修外国語の再履修のうち、「中国語Ⅰ・Ⅱ」の再履修に関する部分	不合格となった科目の再履修クラスを選択して履修してください。	不合格となった科目の再履修クラスあるいは正規クラスを選択して履修してください。	2018年3月
【P83,P104】 Ⅲ政策学部専攻科目の教育目的および履修方法について 4. コース制 (2)コースの変更について	◆政策学部内コースから政策学部内コースへの変更 第5セメスターの受講登録までに演習担当教員と相談のうえ、コース変更スケジュールにしたがって変更届けを提出してください。	◆政策学部内コースから政策学部内コースへの変更 第5セメスターの受講登録(予備・事前登録)開始日までに演習担当教員と相談のうえ、コース変更スケジュールにしたがって変更届けを提出してください。	2016年3月
【P94～,P114～】 政策学部開設科目一覧 【P132～155】 学部共通コース科目一覧	政策学部開設科目に関する変更については、各入学年度の2017年度科目一覧を参照してください。 ※履修要項から変更がありますので、必ず履修登録前に確認してください。 ※学部共通コース科目については2017年度該当コース科目一覧を確認してください。		2016年3月
【P126～129】 「地域公共政策士について」	「2015年度政策学部履修要項」のP126～P129については、政策学部変更点にある【「初級地域公共政策士・GPM」について】のファイルに差し替えてください。		2017年3月

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
【P147～149】 「(3)スポーツサイエンスコース」 5.『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得希望者へー科目履修上の注意ー	「2015年度政策学部履修要項」のP147～P149「5.『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得希望者へー科目履修上の注意ー」については、次ページの資料に差し替えてください。		2016年4月
【P152】 「(4)環境サイエンスコース」 環境実践研究について	〈手続き〉 実践前に必ず計画書を教学部窓口に提出し、環境サイエンスコース運営委員会で承認を受けてから出発してください	〈履修の手続きについて〉 実践前に必ず計画書を教学部窓口に提出し、環境サイエンスコース運営委員会で承認を受けてから出発してください(学期始めの履修登録は不要です)。 なお、計画書提出の締切日は次のとおりですので注意してください。 ・第1学期に成績評価を受ける場合:第1学期の履修登録期間最終日(4月) ・第2学期に成績評価を受ける場合:第1学期の授業期間最終日(7月)	2016年4月
【P194～197】 I. 窓口事務	WEB履修要項最下部にある■各学部 窓口事務 政策学部のファイルに差し替えてください。		2017年3月
【P202】 復学願の添付書類	理由書	疾病の場合は回復診断書	2016年4月
【Pvii】 教育課程編成・実施の方針	教養科目として、人文科学系科目・社会科学系科目・自然科学系科目の3系列と保健体育系科目に属する科目を幅広く開設し、幅広い教養を身につける基本とする。	教養科目として、人文科学系科目・社会科学系科目・自然科学系科目の3系列とスポーツ科学系科目に属する科目を幅広く開設し、幅広い教養を身につける基本とする。	2016年3月
【P8】 履修辞退制度 履修辞退の対象外となる科目	演習 I・II	演習 I・II は履修辞退対象とする。 演習 I・II を辞退する場合は各セメスターのWEB履修登録期間または、履修辞退期間に、政策学部教務課窓口にて所定の手続きが必要です。	2016年3月
【P13】 (1)追試験の受験資格	④資格試験(公務員試験、公的資格試験等)や就職活動(説明会、筆記試験、面接等)により受験ができなかった者。	④資格試験(公務員試験、公的資格試験等)や就職活動(選考に関わる説明会、筆記試験、面接等)により受験ができなかった者。	2017年3月
【P21】 履修制限単位		履修制限に含まれない科目に、「海外英語研修」(2単位)を追加。	2016年4月
【P21】 「履修登録制限単位数」(注2)②	②サマーセッションに開講される科目 ※ I・II 期ともに登録は前期で行うこと。なお、I 期・II 期それぞれ1科目しか登録できません。	②サマーセッションに開講される科目	2016年3月
【P23】 「学部共通コース」政策学部専攻科目	学部共通コース(国際関係、英コミ、スポサイ、環境サイエンス) 政策学部専攻科目 36単位 (学部必修4)(専攻科目28)	学部共通コース(国際関係、英コミ、スポサイ、環境サイエンス) 政策学部専攻科目 36単位 (学部必修4)(専攻科目32)	2016年9月
【P24】 政策学部内コース:政策構想コース	コースコア科目備考:36単位以上、超過履修した場合は、コースコア科目以外の政策学部専攻科目で認定します。	コースコア科目備考:40単位以上、超過履修した場合は、コースコア科目以外の政策学部専攻科目で認定します。	2016年3月

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
【P24】 政策学部内コース:環境・地域公共人材コース	コースコア科目備考:32単位以上、超過履修した場合は、コースコア科目以外の政策学部専攻科目で認定します。	コースコア科目備考: 36単位以上 、超過履修した場合は、コースコア科目以外の政策学部専攻科目で認定します。	2016年3月
【P45,69】 予備登録できる上限科目数		4年次生には予備登録科目数の制限はありません。	2016年3月
【P51,P75】 教養教育科目 開設科目		2016年度から新設 「海外英語研修」(2単位)第2 Semester 配当 ※1年次生・2年次生のみ履修可。	2016年4月
【P69】 受講制限を行う科目		3年次以上も受講制限を行う科目について、以下の科目を追加 ・ラテン語Ⅰ ・ラテン語Ⅱ ・ギリシャ語Ⅰ ・ギリシャ語Ⅱ	2016年3月